

令和 3 年 9 月 20 日

令和 3 年度第 6 回大阪府理学療法士会生涯学習センター理事会議事録

日 時：令和 3 年 9 月 15 日（水）18 時 30 分～21 時 00 分

会 場：Web 会議

出席者：中川理事長、芳本副理事長、井阪理事、射場理事、村西理事、千葉監事、大井局長、
大槻局長、田竈局長、辻畑局長

陪席者：熊崎会長

書 記：木村

【議題】

1. 承認事項

- 1) 令和 3 年度第 5 回理事会議事録について
資料参照の上、承認された。

2. 報告事項

- 1) 各局事業進捗報告
局長制導入後、理事会として初めて全理事及び各局長の参加となった。各担当理事より進捗報告があった。
- 2) COVID-19 拡大防止における事業開催の指針・指標(府士会)
井阪理事より資料の通り報告があった。

3. 審議事項

- 1) 学術大会における査読委員会規定について
田竈局長より規程案について説明があった。委員数及び任期年数、成立人数について意見があった。本議案は審議の上、承認された。
- 2) 総合理学療法学会における投稿論文の早期公開について
田竈局長より、進捗状況と投稿論文の早期公開について資料の通り説明があった。本議案は審議の上、承認された。
- 3) 臨床認定カリキュラム実施教育機関の申請について
村西理事より、受託研修部事業として資料の通り説明があった。他の理事より、今後対象とする領域や参加者の最小人数の制限など、申請に係る項目について助言があった。本議案は審議の上、承認された。
- 4) R 3・4 年度の生涯学習センター部員数の変更について
井阪理事より資料の通り説明があった。本議案は審議の上、承認された。
- 5) 臨床実習教育部の業務分掌内容について
射場理事より、資料の通り説明があった。他の理事より、本センター事業項目として明確になるような文面に修正するよう意見があった。本議案は審議の上、継続審議となった。
- 6) 「学術大会長選出業績評価参考基準 2020 改訂版」の改訂について
射場理事より、資料の通り説明があった。府士会における表彰基準との整合性については、学術事項に関する表彰基準であるため独自の基準作成を行うべしとの意見があり、熊崎府士会長の意見を求めたところ独自性を求める方針で良いということが確認された。本議案は審議の上、継続審議となった。
- 7) 第 33 回大阪府理学療法学会学術大会演題の表彰について
射場理事より、資料の通り説明があった。不整合となる対象者への配慮について意見があった。本議案は審議の上、継続審議となった。
- 8) 臨床実習教育部主催セミナー参加費徴収について
射場理事より、資料の通り説明があった。他の理事より、利便性を考慮し決済システムを利用すべきであると助言があった。本議案は決算システムを採用することが承認された。なお、申込期間等項目の詳細設定については事務局と相談の上準備を進めるとのこと。

4. その他

1) 倫理審査委員会の設置について

井阪局長より、設置に関する要件について資料の通り説明があった。他の理事より、今後
も対象となる人選を含め、設置する方向で進めたいと希望する意見があった。